

46_相対的思考（主張に対して評価軸を設定し、どのような基準でそういえるのかを相対的にとらえてみましょう）

主張

のびのびと自由にさせることでスタッフは成長する



※主張として設定した「のびのび自由にさせることでスタッフは成長する」がいかなる場合にも言えるのか？を考えてみます。例えば上記のように「習熟度」を軸として考えた場合、ある一定の基準に達したメンバーには自由にさせるとよいが、それ以下では逆効果になると考えられるかもしれません。その場合は、習熟度に合わせた施策の設計、あるいは自由度の度合いの調整が必要となるでしょう。このように、主張や結論を相対的に位置付けて考えることで、思考の解像度を高めます。

46_相対的思考（主張に対して評価軸を設定し、どのような基準でそういえるのかを相対的にとらえてみましょう）

主張	
----	--

